

2021年度 情報学学位プログラム（博士後期課程）

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
OBTW211	情報学セミナーa1	2	1.0	1・2	秋ABC	随時		吉田 右子, 鈴木 伸崇, 照山 絢子, 情報学学位プログラム(博士後期課程)指導教員	文理融合の学際的アプローチにより情報社会の諸課題を解決する人材を養成する目的のために、情報学学位プログラム所属教員が、情報学学位プログラムに所属する学生の研究指導をインタラクティブな形式で行う。本授業の目的は、受講生が研究の進捗状況を複数教員の前で発表することで、研究室を超えた形で博士論文のための研究についてアドバイスを求める機会を持つことである。情報学セミナーa1は秋学期に開講する。	日本語と英語で開講；研究指導科目 オンライン(同時双方向型)
OBTW212	情報学セミナーa2	2	1.0	1・2	秋ABC	随時		吉田 右子, 鈴木 伸崇, 照山 絢子, 情報学学位プログラム(博士後期課程)指導教員	文理融合の学際的アプローチにより情報社会の諸課題を解決する人材を養成する目的のために、情報学学位プログラム所属教員が、情報学学位プログラムに所属する学生の研究指導をインタラクティブな形式で行う。本授業の目的は、受講生が研究の進捗状況を複数教員の前で発表することで、研究室を超えた形で博士論文のための研究についてアドバイスを求める機会を持つことである。情報学セミナーa2は秋学期に開講する。	日本語と英語で開講；研究指導科目 オンライン(同時双方向型)
OBTW213	情報学セミナーb1	2	1.0	1・2	春ABC	随時		吉田 右子, 鈴木 伸崇, 照山 絢子, 情報学学位プログラム(博士後期課程)指導教員	文理融合の学際的アプローチにより情報社会の諸課題を解決する人材を養成する目的のために、情報学学位プログラム所属教員が、情報学学位プログラムに所属する学生の研究指導をインタラクティブな形式で行う。本授業の目的は、受講生が研究の進捗状況を複数教員の前で発表することで、研究室を超えた形で博士論文のための研究についてアドバイスを求める機会を持つことである。情報学セミナーb1は春学期に開講する。	日本語と英語で開講；研究指導科目 オンライン(同時双方向型)
OBTW214	情報学セミナーb2	2	1.0	1・2	春ABC	随時		吉田 右子, 鈴木 伸崇, 照山 絢子, 情報学学位プログラム(博士後期課程)指導教員	文理融合の学際的アプローチにより情報社会の諸課題を解決する人材を養成する目的のために、情報学学位プログラム所属教員が、情報学学位プログラムに所属する学生の研究指導をインタラクティブな形式で行う。本授業の目的は、受講生が研究の進捗状況を複数教員の前で発表することで、研究室を超えた形で博士論文のための研究についてアドバイスを求める機会を持つことである。情報学セミナーb2は春学期に開講する。	日本語と英語で開講；研究指導科目 オンライン(同時双方向型)
OBTW231	研究インターンシップ	2	2.0	2	春ABC	応談		呑海 沙織, 小泉 公乃, 高久 雅生, 松村 敦	国際研究機関、国立研究所、企業の研究所、大学の研究室等、所属する学位プログラム以外の組織で研究活動に従事する。研究テーマは受け入れ先の指示に従う。最先端の研究に参加する機会を得るほか、共同研究を経験することにより、研究者同士の議論の仕方、研究の進め方や成果のまとめ方に様々なスタイルがあることを学び、研究に貢献する。研究インターンを募集している研究機関に応募するほか、個別に受け入れを交渉してもよい。	実践指導科目 オンライン(同時双方向型)
OBTW232	研究指導実践	2	2.0	2	秋ABC	応談		池内 淳, 藤澤 誠, 若林 啓	将来、大学教員になって研究指導を行うことを想定し、学群生の卒業研究指導を当該指導教員の監督下で行う。前半の講義で研究指導に様々なスタイルがあることを学び、卒業研究の研究指導の流れと要点について理解する。後半の演習で、学群生のプレゼンテーションや論文の執筆に関わりながら実際に学群生の研究指導を経験し指導スキルを修得する。	実践指導科目 その他の実施形態 第1-2回はオンライン(オンデマンド型)、第3回はオンライン(同時双方向型)、第4回はオンライン(オンデマンド型)、第5回はオンライン(同時双方向型)、第6回はオンライン(オンデマンド型)、第7回オンライン(同時双方向型)、第8回はオンライン(オンデマンド型)、第9-10回オンライン(同時双方向型)
OBTW233	PBL	2	2.0	1	春ABC	応談		上保 秀夫, 歳森 敦, 長谷川 秀彦, 真栄城 哲也	専門職につくことを想定し、問題解決型の演習を行う。課題発見および課題設定は履修生が行うことを原則とし、プロジェクト進行は、PDCAサイクルのつとて管理する。研究の段取りを自ら行い、進捗状況に応じてスケジュールの修正を行い、一定の成果を出すことを目的とする。担当教員に定期的に報告を行い、アドバイスをもらう。	実践指導科目 その他の実施形態 第1.5, 10回はオンライン(同時双方向型)、第2-4回、第6-9回オンライン(オンデマンド型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
OBTW251	情報学総合演習1a	2	1.0	1	春ABC	応談		佐藤 哲司, 逸村裕, 長谷川 秀彦, 綿抜 豊昭, 後藤嘉宏, 森継 修一, 白井 哲哉, 蔵森敦, 吉田 右子, 呑海 沙織, 井上 智雄, 芳鐘 冬樹, 森嶋 厚行, 辻 泰明, 宇陀 則彦, 鈴木 佳苗, 鈴木 伸崇	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。情報学総合演習1aは1年次を標準履修年次とし、春学期に開講する。	研究指導科目 その他の実施形態 第1回の授業で各指導教員が実施形態を説明する
OBTW252	情報学総合演習1b	2	1.0	1	秋ABC	応談		佐藤 哲司, 逸村裕, 長谷川 秀彦, 綿抜 豊昭, 後藤嘉宏, 森継 修一, 白井 哲哉, 蔵森敦, 吉田 右子, 呑海 沙織, 井上 智雄, 芳鐘 冬樹, 森嶋 厚行, 辻 泰明, 鈴木 佳苗, 鈴木 伸崇, 宇陀 則彦	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。情報学特別総合1bは1年次を標準履修年次とし、秋学期に開講する。	研究指導科目 その他の実施形態 第1回の授業で各指導教員が実施形態を説明する
OBTW253	情報学総合演習11a	2	1.0	3	春ABC	応談		佐藤 哲司, 逸村裕, 長谷川 秀彦, 綿抜 豊昭, 後藤嘉宏, 森継 修一, 白井 哲哉, 蔵森敦, 吉田 右子, 呑海 沙織, 井上 智雄, 芳鐘 冬樹, 森嶋 厚行, 辻 泰明, 宇陀 則彦, 鈴木 佳苗, 鈴木 伸崇	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。情報学特別演習11aは3年次を標準履修年次とし、春学期に開講する。	研究指導科目 その他の実施形態 第1回の授業で各指導教員が実施形態を説明する
OBTW254	情報学総合演習11b	2	1.0	3	秋ABC	応談		佐藤 哲司, 逸村裕, 長谷川 秀彦, 綿抜 豊昭, 後藤嘉宏, 森継 修一, 白井 哲哉, 蔵森敦, 吉田 右子, 呑海 沙織, 井上 智雄, 芳鐘 冬樹, 森嶋 厚行, 辻 泰明, 鈴木 佳苗, 鈴木 伸崇, 宇陀 則彦	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。情報学特別演習11bは3年次を標準履修年次とし、秋学期に開講する。	研究指導科目 その他の実施形態 第1回の授業で各指導教員が実施形態を説明する
OBTW255	情報学総合演習1a	2	1.0	1	夏季休業中	応談		佐藤 哲司, 逸村裕, 長谷川 秀彦, 綿抜 豊昭, 後藤嘉宏, 森継 修一, 白井 哲哉, 蔵森敦, 吉田 右子, 呑海 沙織, 井上 智雄, 芳鐘 冬樹, 森嶋 厚行, 辻 泰明, 宇陀 則彦, 鈴木 佳苗, 鈴木 伸崇	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	研究指導科目。早期修了予定者のみ受講可。希望者は大学院教務まで申し出ること。
OBTW256	情報学総合演習1b	2	1.0	1	春季休業中	応談		佐藤 哲司, 逸村裕, 長谷川 秀彦, 綿抜 豊昭, 後藤嘉宏, 森継 修一, 白井 哲哉, 蔵森敦, 吉田 右子, 呑海 沙織, 井上 智雄, 芳鐘 冬樹, 森嶋 厚行, 辻 泰明, 宇陀 則彦, 鈴木 佳苗, 鈴木 伸崇	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	研究指導科目。早期修了予定者のみ受講可。希望者は大学院教務まで申し出ること。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
OBTW257	情報学総合演習IIa	2	1.0	3	夏季休業中	応談		佐藤 哲司, 逸村 裕, 長谷川 秀彦, 綿抜 豊昭, 後藤 嘉宏, 森継 修一, 白井 哲哉, 歳森 敦, 吉田 右子, 呑海 沙織, 井上 智雄, 芳鐘 冬樹, 森嶋 厚行, 辻 泰明, 宇陀 則彦, 鈴木 佳苗, 鈴木 伸崇	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	研究指導科目。早期修了予定者のみ受講可。希望者は大学院教務まで申し出ること。
OBTW258	情報学総合演習IIb	2	1.0	3	春季休業中	応談		佐藤 哲司, 逸村 裕, 長谷川 秀彦, 綿抜 豊昭, 後藤 嘉宏, 森継 修一, 白井 哲哉, 歳森 敦, 吉田 右子, 呑海 沙織, 井上 智雄, 芳鐘 冬樹, 森嶋 厚行, 辻 泰明, 宇陀 則彦, 鈴木 佳苗, 鈴木 伸崇	メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用、コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用、社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用に関して、研究の実践、指導を行い、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学について博士論文の指導を行う。	研究指導科目。早期修了予定者のみ受講可。希望者は大学院教務まで申し出ること。
OBTW271	グローバル研究演習IIIa	2	1.0	1	春ABC	応談		逸村 裕, 情報学学位プログラム(博士後期)指導教員	国際学会で発表を行うためのスキルを総合的に修得することを目的とする。発表の準備として、発表資料の作成、プレゼンテーションの実習を行う。国際学会において発表を行うとともに、関連研究の発表を聴講し、研究の視野を広げる。学会終了後の発表の振り返りを通じて自己評価を行い、興味を持った発表に関する報告書を作成する。グローバル研究演習IIIは1年次生を対象として開講する。	履修対象者は主担当教員が指示する。(1)標準在籍期間の3年間で3回の「筑波大学海外留学支援事業(はばたけ!筑大生)」優先申請を認める(2)修了要件に含まれない。研究指導科目
OBTW272	グローバル研究演習IIIb	2	1.0	1	秋ABC	応談		逸村 裕, 情報学学位プログラム(博士後期)指導教員	国際学会で発表を行うためのスキルを総合的に修得することを目的とする。発表の準備として、発表資料の作成、プレゼンテーションの実習を行う。国際学会において発表を行うとともに、関連研究の発表を聴講し、研究の視野を広げる。学会終了後の発表の振り返りを通じて自己評価を行い、興味を持った発表に関する報告書を作成する。グローバル研究演習IIIは1年次生を対象として開講する。	履修対象者は主担当教員が指示する。(1)標準在籍期間の3年間で3回の「筑波大学海外留学支援事業(はばたけ!筑大生)」優先申請を認める(2)修了要件に含まれない。研究指導科目
OBTW273	グローバル研究演習IVa	2	1.0	2	春ABC	応談		逸村 裕, 情報学学位プログラム(博士後期)指導教員	国際学会で発表を行うためのスキルを総合的に修得することを目的とする。発表の準備として、発表資料の作成、プレゼンテーションの実習を行う。国際学会において発表を行うとともに、関連研究の発表を聴講し、研究の視野を広げる。学会終了後の発表の振り返りを通じて自己評価を行い、興味を持った発表に関する報告書を作成する。グローバル研究演習IVは2年次生を対象として開講する。	履修対象者は主担当教員が指示する。(1)標準在籍期間の3年間で3回の「筑波大学海外留学支援事業(はばたけ!筑大生)」優先申請を認める(2)修了要件に含まれない。研究指導科目
OBTW274	グローバル研究演習IVb	2	1.0	2	秋ABC	応談		逸村 裕, 情報学学位プログラム(博士後期)指導教員	国際学会で発表を行うためのスキルを総合的に修得することを目的とする。発表の準備として、発表資料の作成、プレゼンテーションの実習を行う。国際学会において発表を行うとともに、関連研究の発表を聴講し、研究の視野を広げる。学会終了後の発表の振り返りを通じて自己評価を行い、興味を持った発表に関する報告書を作成する。グローバル研究演習IVは2年次生を対象として開講する。	履修対象者は主担当教員が指示する。(1)標準在籍期間の3年間で3回の「筑波大学海外留学支援事業(はばたけ!筑大生)」優先申請を認める(2)修了要件に含まれない。研究指導科目
OBTW275	グローバル研究演習Va	2	1.0	3	春ABC	応談		逸村 裕, 情報学学位プログラム(博士後期)指導教員	国際学会で発表を行うためのスキルを総合的に修得することを目的とする。発表の準備として、発表資料の作成、プレゼンテーションの実習を行う。国際学会において発表を行うとともに、関連研究の発表を聴講し、研究の視野を広げる。学会終了後の発表の振り返りを通じて自己評価を行い、興味を持った発表に関する報告書を作成する。グローバル研究演習Vは3年次生を対象として開講する。	履修対象者は主担当教員が指示する。(1)標準在籍期間の3年間で3回の「筑波大学海外留学支援事業(はばたけ!筑大生)」優先申請を認める(2)修了要件に含まれない。研究指導科目
OBTW276	グローバル研究演習Vb	2	1.0	3	秋ABC	応談		逸村 裕, 情報学学位プログラム(博士後期)指導教員	国際学会で発表を行うためのスキルを総合的に修得することを目的とする。発表の準備として、発表資料の作成、プレゼンテーションの実習を行う。国際学会において発表を行うとともに、関連研究の発表を聴講し、研究の視野を広げる。学会終了後の発表の振り返りを通じて自己評価を行い、興味を持った発表に関する報告書を作成する。グローバル研究演習Vは3年次生を対象として開講する。	履修対象者は主担当教員が指示する。(1)標準在籍期間の3年間で3回の「筑波大学海外留学支援事業(はばたけ!筑大生)」優先申請を認める(2)修了要件に含まれない。研究指導科目

2021 Doctoral Program in Informatics

Course Number	Course Name	Instructional Type	Credits	standard registration year	Term	Meeting Days, Period etc.	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
OBTW211	Informatics Seminar a1	2	1.0	1, 2	Fall/ABC	by request		Yoshida Yuko, Suzuki Nobutaka, Teruyama Junko, Academic advisors for the Doctoral Program in Informatics	In order to develop human resources who can solve various problems in the information society by the interdisciplinary approach of humanities and sciences, students belonging to the Degree Program in Informatics take research guidance from faculty members of the Degree Program in informatics in an interactive form. Students have opportunities to get advice on research for their doctoral dissertation beyond the laboratory by presenting the progress of research in front of multiple faculty members.	In every year, classes are taught in Japanese and English; Research Seminar Courses Online (Synchronous)
OBTW212	Informatics Seminar a2	2	1.0	1, 2	Fall/ABC	by request		Yoshida Yuko, Suzuki Nobutaka, Teruyama Junko, Academic advisors for the Doctoral Program in Informatics	In order to develop human resources who can solve various problems in the information society by the interdisciplinary approach of humanities and sciences, students belonging to the Degree Program in Informatics take research guidance from faculty members of the Degree Program in informatics in an interactive form. Students have opportunities to get advice on research for their doctoral dissertation beyond the laboratory by presenting the progress of research in front of multiple faculty members.	In every year, classes are taught in Japanese and English; Research Seminar Courses Online (Synchronous)
OBTW213	Informatics Seminar b1	2	1.0	1, 2	Spr/ABC	by request		Yoshida Yuko, Suzuki Nobutaka, Teruyama Junko, Academic advisors for the Doctoral Program in Informatics	In order to develop human resources who can solve various problems in the information society by the interdisciplinary approach of humanities and sciences, students belonging to the Degree Program in Informatics take research guidance from faculty members of the Degree Program in informatics in an interactive form. Students have opportunities to get advice on research for their doctoral dissertation beyond the laboratory by presenting the progress of research in front of multiple faculty members.	In every year, classes are taught in Japanese and English; Research Seminar Courses Online (Synchronous)
OBTW214	Informatics Seminar b2	2	1.0	1, 2	Spr/ABC	by request		Yoshida Yuko, Suzuki Nobutaka, Teruyama Junko, Academic advisors for the Doctoral Program in Informatics	In order to develop human resources who can solve various problems in the information society by the interdisciplinary approach of humanities and sciences, students belonging to the Degree Program in Informatics take research guidance from faculty members of the Degree Program in informatics in an interactive form. Students have opportunities to get advice on research for their doctoral dissertation beyond the laboratory by presenting the progress of research in front of multiple faculty members.	In every year, classes are taught in Japanese and English; Research Seminar Courses Online (Synchronous)
OBTW231	Research Internship	2	2.0	2	Spr/ABC	by appointment		Donkai Saori, Koizumi Masanori, Takaku Masao, Matsumura Atsushi	Engage in research activities in organizations other than the degree program to which you belong, such as international research institutes, national laboratories, corporate research laboratories, and university laboratories. Research themes follow the instructions of the recipient. In addition to gaining the opportunity to participate in advanced and cutting-edge research, by experiencing collaborative research, you will learn that there are various styles of discussion among researchers, how to proceed with research and how to summarize results and contribute to research. In addition to applying for a research institution, this course allows you to negotiate the institution regarding a research intern acceptance.	Practical Seminar Courses Online (Synchronous)

Course Number	Course Name	Instructional Type	Credits	standard registration year	Term	Meeting Days, Period etc.	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
OBTW232	Research Instruction	2	2.0	2	Fall/ABC	by appointment		Ikeuchi Atsushi, Fujisawa Makoto, Wakabayashi Kei	<p>This course is designed to provide students with guidance for their graduation research under the supervision of their academic advisor, assuming that they will become university faculty members in the future.</p> <p>In the first half of the lecture, students will learn about the various styles of research guidance and understand the flow and main points of graduate research guidance.</p> <p>In the latter half of the seminar, students will be involved in the presentation and writing of their thesis, and acquire actual research guidance skills.</p>	<p>Practical Seminar Courses</p> <p>Hybrid or Others</p> <p>1st-2nd Online Asynchronous, 3rd Online Synchronous, 4th Online Asynchronous, 5th Online Synchronous, 6th Online Asynchronous, 7th Online Synchronous, 8th Online Asynchronous, 9th - 10th Online Synchronous</p>
OBTW233	Project Based Learning	2	2.0	1	Spr/ABC	by appointment		Joho Hideo, Toshimori Atsushi, Hasegawa Hidehiko, Maeshiro Tetsuya	<p>This course exercises project-based learning for those who seek a professional career. Problem formulation and setting are primary performed by students, and the research project is managed by a PDCA cycle. The course aims to navigate students to self manage a research project, adjust the schedule based on the progress, and make a level of contribution. Students report to instructors time to time and receive feedback.</p>	<p>Practical Seminar Courses</p> <p>Hybrid or Others</p> <p>1st, 5th, 10th Online Synchronous, 2nd-4th, 6th-9th Online Asynchronous</p>
OBTW251	Synthetic Seminar on Informatics Ia	2	1.0	1	Spr/ABC	by appointment		Satoh Tetsuji, Itsumura Hiroshi, Hasegawa Hidehiko, Watanuki Toyoaki, Goto Yoshihiro, Morit sugu Shuichi, Shirai Tetsuya, Toshimori Atsushi, Yoshida Yuko, Donkai Saori, Inoue Tomoo, Yoshikane Fuyuki, Morishima Atsuyuki, Tsuji Yasuaki, Uda Norihiko, Suzuki Kanae, Suzuki Nobutaka	<p>Students will receive advanced dissertation guidance by academic advisors on the following research topics in the fields of media science, information interaction, and library and information science, to complete a doctoral thesis.</p> <p>(1) Theory and application of data utilization considering the nature of media</p> <p>(2) Theory and application on information use focusing on communication</p> <p>(3) Theory and application on the management of knowledge resources as social infrastructure</p>	<p>Research Seminar Courses</p> <p>Hybrid or Others</p> <p>In the first class, each supervisor will explain how to implement the course.</p>
OBTW252	Synthetic Seminar on Informatics Ib	2	1.0	1	Fall/ABC	by appointment		Satoh Tetsuji, Itsumura Hiroshi, Hasegawa Hidehiko, Watanuki Toyoaki, Goto Yoshihiro, Morit sugu Shuichi, Shirai Tetsuya, Toshimori Atsushi, Yoshida Yuko, Donkai Saori, Inoue Tomoo, Yoshikane Fuyuki, Morishima Atsuyuki, Tsuji Yasuaki, Suzuki Kanae, Suzuki Nobutaka, Uda Norihiko	<p>Students will receive advanced dissertation guidance by academic advisors on the following research topics in the fields of media science, information interaction, and library and information science, to complete a doctoral thesis.</p> <p>(1) Theory and application of data utilization considering the nature of media</p> <p>(2) Theory and application on information use focusing on communication</p> <p>(3) Theory and application on the management of knowledge resources as social infrastructure</p>	<p>Research Seminar Courses</p> <p>Hybrid or Others</p> <p>In the first class, each supervisor will explain how to implement the course.</p>

Course Number	Course Name	Instructional Type	Credits	standard registration year	Term	Meeting Days, Period etc.	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
OBTW253	Synthetic Seminar on Informatics IIa	2	1.0	3	SprABC	by appointment		Satoh Tetsuji, Itsumura Hiroshi, Hasegawa Hidehiko, Watanuki Toyoaki, Goto Yoshihiro, Morit sugu Shuichi, Shirai Tetsuya, Toshimori Atsushi, Yoshida Yuko, Donkai Saori, Inoue Tomoo, Yoshikane Fuyuki, Morishima Atsuyuki, Tsuji Yasuaki, Uda Norihiko, Suzuki Kanae, Suzuki Nobutaka	Students will receive advanced dissertation guidance by academic advisors on the following research topics in the fields of media science, information interaction, and library and information science, to complete a doctoral thesis. (1) Theory and application of data utilization considering the nature of media (2) Theory and application on information use focusing on communication (3) Theory and application on the management of knowledge resources as social infrastructure	Research Seminar Courses Hybrid or Others In the first class, each supervisor will explain how to implement the course.
OBTW254	Synthetic Seminar on Informatics IIb	2	1.0	3	FallABC	by appointment		Satoh Tetsuji, Itsumura Hiroshi, Hasegawa Hidehiko, Watanuki Toyoaki, Goto Yoshihiro, Morit sugu Shuichi, Shirai Tetsuya, Toshimori Atsushi, Yoshida Yuko, Donkai Saori, Inoue Tomoo, Yoshikane Fuyuki, Morishima Atsuyuki, Tsuji Yasuaki, Suzuki Kanae, Suzuki Nobutaka, Uda Norihiko	Students will receive advanced dissertation guidance by academic advisors on the following research topics in the fields of media science, information interaction, and library and information science, to complete a doctoral thesis. (1) Theory and application of data utilization considering the nature of media (2) Theory and application on information use focusing on communication (3) Theory and application on the management of knowledge resources as social infrastructure	Research Seminar Courses Hybrid or Others In the first class, each supervisor will explain how to implement the course.
OBTW255	Synthetic Seminar on Informatics Ia	2	1.0	1	Sum Vac	by appointment		Satoh Tetsuji, Itsumura Hiroshi, Hasegawa Hidehiko, Watanuki Toyoaki, Goto Yoshihiro, Morit sugu Shuichi, Shirai Tetsuya, Toshimori Atsushi, Yoshida Yuko, Donkai Saori, Inoue Tomoo, Yoshikane Fuyuki, Morishima Atsuyuki, Tsuji Yasuaki, Uda Norihiko, Suzuki Kanae, Suzuki Nobutaka	Students will receive advanced dissertation guidance by academic advisors on the following research topics in the fields of media science, information interaction, and library and information science, to complete a doctoral thesis. (1) Theory and application of data utilization considering the nature of media (2) Theory and application on information use focusing on communication (3) Theory and application on the management of knowledge resources as social infrastructure	Research Seminar Courses. Only those who plan to complete early can take this course. Applicants need to apply for the Graduate Academic Affairs Section.

Course Number	Course Name	Instructional Type	Credits	standard registration year	Term	Meeting Days, Period etc.	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
OBTW256	Synthetic Seminar on Informatics Ib	2	1.0	1	Spr Vac	by appointment		Satoh Tetsuji, Itsumura Hiroshi, Hasegawa Hidehiko, Watanuki Toyoaki, Goto Yoshihiro, Morit sugu Shuichi, Shirai Tetsuya, Toshimori Atsushi, Yoshida Yuko, Donkai Saori, Inoue Tomoo, Yoshikane Fuyuki, Morishima Atsuyuki, Tsuji Yasuaki, Uda Norihiko, Suzuki Kanae, Suzuki Nobutaka	Students will receive advanced dissertation guidance by academic advisors on the following research topics in the fields of media science, information interaction, and library and information science, to complete a doctoral thesis. (1) Theory and application of data utilization considering the nature of media (2) Theory and application on information use focusing on communication (3) Theory and application on the management of knowledge resources as social infrastructure	Research Seminar Courses. Only those who plan to complete early can take this course. Applicants need to apply for the Graduate Academic Affairs Section.
OBTW257	Synthetic Seminar on Informatics IIa	2	1.0	3	Sum Vac	by appointment		Satoh Tetsuji, Itsumura Hiroshi, Hasegawa Hidehiko, Watanuki Toyoaki, Goto Yoshihiro, Morit sugu Shuichi, Shirai Tetsuya, Toshimori Atsushi, Yoshida Yuko, Donkai Saori, Inoue Tomoo, Yoshikane Fuyuki, Morishima Atsuyuki, Tsuji Yasuaki, Uda Norihiko, Suzuki Kanae, Suzuki Nobutaka	Students will receive advanced dissertation guidance by academic advisors on the following research topics in the fields of media science, information interaction, and library and information science, to complete a doctoral thesis. (1) Theory and application of data utilization considering the nature of media (2) Theory and application on information use focusing on communication (3) Theory and application on the management of knowledge resources as social infrastructure	Research Seminar Courses. Only those who plan to complete early can take this course. Applicants need to apply for the Graduate Academic Affairs Section.
OBTW258	Synthetic Seminar on Informatics IIb	2	1.0	3	Spr Vac	by appointment		Satoh Tetsuji, Itsumura Hiroshi, Hasegawa Hidehiko, Watanuki Toyoaki, Goto Yoshihiro, Morit sugu Shuichi, Shirai Tetsuya, Toshimori Atsushi, Yoshida Yuko, Donkai Saori, Inoue Tomoo, Yoshikane Fuyuki, Morishima Atsuyuki, Tsuji Yasuaki, Uda Norihiko, Suzuki Kanae, Suzuki Nobutaka	Students will receive advanced dissertation guidance by academic advisors on the following research topics in the fields of media science, information interaction, and library and information science, to complete a doctoral thesis. (1) Theory and application of data utilization considering the nature of media (2) Theory and application on information use focusing on communication (3) Theory and application on the management of knowledge resources as social infrastructure	Research Seminar Courses. Only those who plan to complete early can take this course. Applicants need to apply for the Graduate Academic Affairs Section.

Course Number	Course Name	Instructional Type	Credits	standard registration year	Term	Meeting Days, Period etc.	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
OBTW271	Global Research Seminar IIIa	2	1.0	1	SprABC	by appointment		Itsumura Hiroshi, Academic advisors for the Doctoral Program in Informatics	Students will receive advanced dissertation guidance by academic advisors on the following research topics in the fields of media science, information interaction, and library and information science, to complete a doctoral thesis. (1) Theory and application of data utilization considering the nature of media (2) Theory and application on information use focusing on communication (3) Theory and application on the management of knowledge resources as social infrastructure	Students will be designated by the main course instructor: (1) Priority applications to "University of Tsukuba Study Abroad Support Program" are available up to three times during the three years of standard enrollment periods. (2) Will not be counted as credits in completion requirements: Research Seminar Courses
OBTW272	Global Research Seminar IIIb	2	1.0	1	FallABC	by appointment		Itsumura Hiroshi, Academic advisors for the Doctoral Program in Informatics	Students will receive advanced dissertation guidance by academic advisors on the following research topics in the fields of media science, information interaction, and library and information science, to complete a doctoral thesis. (1) Theory and application of data utilization considering the nature of media (2) Theory and application on information use focusing on communication (3) Theory and application on the management of knowledge resources as social infrastructure	Students will be designated by the main course instructor: (1) Priority applications to "University of Tsukuba Study Abroad Support Program" are available up to three times during the three years of standard enrollment periods. (2) Will not be counted as credits in completion requirements: Research Seminar Courses
OBTW273	Global Research Seminar IVa	2	1.0	2	SprABC	by appointment		Itsumura Hiroshi, Academic advisors for the Doctoral Program in Informatics	Students will receive advanced dissertation guidance by academic advisors on the following research topics in the fields of media science, information interaction, and library and information science, to complete a doctoral thesis. (1) Theory and application of data utilization considering the nature of media (2) Theory and application on information use focusing on communication (3) Theory and application on the management of knowledge resources as social infrastructure	Students will be designated by the main course instructor: (1) Priority applications to "University of Tsukuba Study Abroad Support Program" are available up to three times during the three years of standard enrollment periods. (2) Will not be counted as credits in completion requirements: Research Seminar Courses
OBTW274	Global Research Seminar IVb	2	1.0	2	FallABC	by appointment		Itsumura Hiroshi, Academic advisors for the Doctoral Program in Informatics	Students will receive advanced dissertation guidance by academic advisors on the following research topics in the fields of media science, information interaction, and library and information science, to complete a doctoral thesis. (1) Theory and application of data utilization considering the nature of media (2) Theory and application on information use focusing on communication (3) Theory and application on the management of knowledge resources as social infrastructure	Students will be designated by the main course instructor: (1) Priority applications to "University of Tsukuba Study Abroad Support Program" are available up to three times during the three years of standard enrollment periods. (2) Will not be counted as credits in completion requirements: Research Seminar Courses

Course Number	Course Name	Instructional Type	Credits	standard registration year	Term	Meeting Days, Period etc.	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
OBTW275	Global Research Seminar Va	2	1.0	3	SprABC	by appointment		Itsumura Hiroshi, Academic advisors for the Doctoral Program in Informatics	The purpose is of this course is to comprehensively acquire skills for presenting your work at international conferences. Students prepare presentation materials and have rehearsals for presentations. After that students make presentations at international conferences and participate related research presentations, and broaden their research scopes. After conferences students make a self-assessment by looking back on the presentation and make reports on other presentations they found it interesting.	Students will be designated by the main course instructor: (1) Priority applications to "University of Tsukuba Study Abroad Support Program" are available up to three times during the three years of standard enrollment periods. (2) Will not be counted as credits in completion requirements: Research Seminar Courses
OBTW276	Global Research Seminar Vb	2	1.0	3	FallABC	by appointment		Itsumura Hiroshi, Academic advisors for the Doctoral Program in Informatics	The purpose is of this course is to comprehensively acquire skills for presenting your work at international conferences. Students prepare presentation materials and have rehearsals for presentations. After that students make presentations at international conferences and participate related research presentations, and broaden their research scopes. After conferences students make a self-assessment by looking back on the presentation and make reports on other presentations they found it interesting.	Students will be designated by the main course instructor: (1) Priority applications to "University of Tsukuba Study Abroad Support Program" are available up to three times during the three years of standard enrollment periods. (2) Will not be counted as credits in completion requirements: Research Seminar Courses